

# カーボンオフセットを活用した低炭素復興セミナー開催概要【資料1】

近年、地場産品やサービス業にカーボン・オフセットの付加価値を付与することによって、新規顧客や販路を獲得する事例が増えてきました。さらに、被災地のJ-VERを用いることで、地場産品の高付加価値化と新たな活動資金を獲得することができ、二重の経済効果が期待されます。

環境省では、被災地域の経済活性化ツールとしてのカーボン・オフセットの活用促進と認知度向上を目的とし、被災地域内において、「カーボン・オフセットを活用した低炭素復興セミナー」を開催します。

## プロジェクト(方法論例)

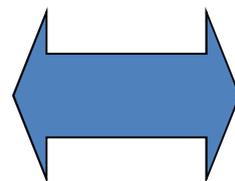


木質ペレットストーブ



森林(間伐)

カーボン・オフセット



カーボン・オフセットを活用した  
地場産品の高付加価値化

新たな活動資金の獲得

新規顧客・販路の獲得

## お申込先・お問合せ先

三菱UFJリサーチ & コンサルティング(株)(担当:竹田・櫻井・山口)

TEL : 03-6733-3400 / E-mail : [offset@murc.jp](mailto:offset@murc.jp)

# カーボン・オフセットを活用した低炭素復興セミナー開催概要

## ◆開催日時・場所

	開催会場
第1回	日程:平成24年7月3日(火) 14:00~16:00 場所:ACU(アキュ) 中研修室1613[定員52名] (JR札幌駅徒歩5分)
第2回	日程:平成24年7月4日(水) 14:00~16:00 場所:青森グランドホテル 芙蓉の間[定員50名] (JR青森駅徒歩2分)
第3回	日程:平成24年7月5日(木) 14:00~16:00 場所:盛岡マリオス 183-185会議室[定員50名] (JR盛岡駅から徒歩3分)
第4回	日程:平成24年7月10日(火) 14:00~16:00 場所:TKP仙台カンファレンスセンター カンファレンスルーム3B[定員60名] (JR仙台駅西口より徒歩3分)
第5回	日程:平成24年7月11日(水) 14:00~16:00 場所:郡山ワシントンホテル ワシントンルーム [定員50名] (JR郡山駅西口より徒歩5分)
第6回	日程:平成24年7月12日(木) 14:00~16:00 場所:ホテルサンルート新潟 芙蓉の間[定員45名] (JR新潟駅より徒歩3分)

## ◆プログラム内容(予定)

- 1.カーボン・オフセット基礎講座
  - (1)カーボン・オフセットの基礎知識と市場動向
  - (2)カーボン・オフセット活用事例の紹介
  - (3)カーボン・オフセット推進施策の紹介と解説
- 2.新しいカーボン・オフセット認証制度、プロバイダー制度の説明
- 3.地場産業におけるカーボン・オフセット活用事例紹介ビデオ上映
- 4.質疑応答

閉会後に個別相談会を開催します。

環境省による支援事業参加をご検討の方はぜひご相談ください。

# セミナー会場でカーボン・オフセット活用ガイドブックを配布します

環境省では、地方自治体や企業の実務担当者等に対するカーボン・オフセットの理解促進を目的とし、カーボン・オフセット活用事例の紹介や、カーボン・オフセットを漫画やデータを用いてわかりやすく解説した「カーボン・オフセット活用ガイドブック2012」をとりまとめました。

## (収録内容)

### 巻頭レポート

山の男たちよ再び 広がる「復興の絆」  
被災地の復興へ、活用進むオフセット・クレジット(J-VER)

### トップランナー対談

商品開発から省エネ、CSRまで「環境価値」を訴求する切り札に イトーキ × 環境省

### 第1回カーボン・オフセット大賞 環境大臣賞

市民を巻き込むチャレンジで日本一獲得へ 清水エスパルス

### ファースト・ランナー

身近な年賀はがきを利用してカーボン・オフセットの先駆けに 郵便

### カーボン・オフセット解説 これから取り組む企業のためのガイダンス

マンガ編 「今日から始める！ カーボン・オフセット」

FAQ編 「そこが知りたい！ カーボン・オフセット」

### J-VER創出&活用事例集 広がる、つながる カーボン・オフセット

#### Part1 「クレジットを活かす」編

- 【住友スリーエム】環境貢献と業績向上を両立—多彩なオフセット商品を開発
- 【サッポロビール】「黒ラベル」を飲んで 森の未来を語る—オフセット生ビールでブランド力を向上
- 【日本興亜損害保険】「CO2 排出ゼロ宣言」で環境トップブランドを獲得—全社でつかむ
- 【横浜市】子どもの力でカーボン・オフセット—環境絵日記の応募がCO2 削減

#### Part2 「クレジットを創る+活かす」

- 【山梨県南アルプス市】特産品をオフセット クレジットの地産地消—環境と産業振興を同一軌道に
- 【鳥取県】クレジットの普及に 地銀の仲介力を活用—食品から木造住宅まで多彩に商品化
- 【熊本県小国町】1万人のランナーに ふるさとの森をアビール—クレジットは都市と森をつなぐ架け橋
- 【北海道当別町】地域で支える路線バス 燃料は食用廃油100%—住民の思いが生んだ

#### Part3 「クレジットを創る」編

- 【三重県大台町】クレジットの収益を 町の活性化に活かす—森を守り人を元氣
- 【石崎産業】廃棄物発電でクレジット創出 熱回収効率20%超を達成—「環境創造企業」の旗印を
- 【前田建設工業】森が創り出す価値を 都市の暮らしへつなぐ—ゼネコン屈指の環境ブランドを確立

### 資料編

